



かさねひがし通信

～夢・あこがれをもち、たくましく未来を拓く子どもの育成～

充実の秋に向けてしっかりと学校教育活動を進めていきます

例年と同様に、草津市では、少し早めに2学期が始まりました。毎年、厳しい暑さを心配する8月下旬の2学期スタートです。子どもたちは、楽しい36日間の夏休みを元気に過ごせたようで、朝から、元気な笑顔で挨拶できたことが何よりうれしいことです。

まだまだ暑い毎日が続きます。熱中症予防について、今一度気を引き締め指導してまいります。しばらくの間は、多い目のお茶を用意いただいたり、スポーツドリンクを別に持たせたりするなどのご協力をお願いいたします。

さて、最近では新型コロナウイルスに感染する人が毎日多数報告されています。学校におきましても、国や県、市の方針に沿って、今まで以上に感染症対策を徹底して安全に学校生活を過ごすことができるように努めてまいります。万が一「地域における感染レベル」が2から3に引き上げられることになると、運動会を含む学校での行事や学習活動だけでなく、修学旅行等の校外学習についても変更や延期、中止を含めて検討することになります。2学期の主な学校行事については、各学年からのお便りで予定をお知らせしていますが、変更ある場合は、できるだけ早くお知らせしますので、ご理解とご協力のほどお願いいたします。また、保護者のみなさま、地域の皆さまにおかれましても、より一層の感染対策にご協力いただき、2学期も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

なお、10月1日(土)に予定している運動会の実施については、現在実施する方向で検討中ですが、正式な決定については、近日中にお知らせの文書を配布する予定です。

「いじめ防止啓発強化月間」

9月は、年2回ある「いじめ防止啓発強化月間」です。6月には、子どもたちにアンケートをとったり、教育相談の時間をとったりして、心の不安があれば少しでも早く発見し解決できるよう取り組んでまいりました。9月でも、いじめ防止に向けた学習を計画しているところです。学校生活だけでは把握しきれない子どもたちの放課後の遊びや生活などの様子についても、ご家庭でお気づきの点がありましたら、ぜひ担任までお知らせください。ご家庭と協力することで早期発見・早期対応に努め、お子様をしっかりと見守ってまいります。



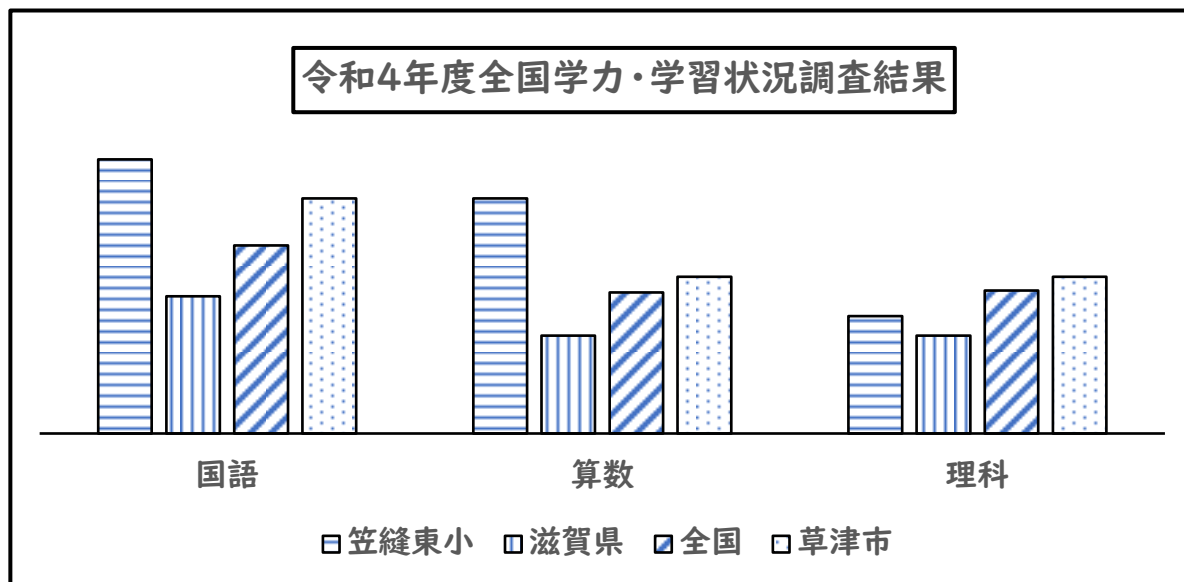
なお、『いじめ問題相談フォーム』については、継続して設置しています。ログインパスワードについては、以前お知らせしたままで運用していますが、改めて9月1日(木)に学校メールでお伝えします。

校長 古谷 匠(ふるや たくみ)

「令和4年度全国学力・学習状況調査」の結果が返却されました

4月17日に実施された「令和4年度全国学力・学習状況調査」の結果データが返却されました。今回の学校だよりでは、教科に関する調査の回答状況について概要をお知らせします。

教科に関する調査では、今年度3年ぶりに理科の調査が実施されています。各教科の平均点は、下のグラフのとおりになっています。



昨年と同様に、国語・算数は滋賀県・全国および草津市の平均点を上回る結果となり、児童の頑張りがよくわかりました。

特に国語では、「話すこと・聞くこと」の領域の正答率が高く、日頃から互いの立場を明確にしながらかう場面を設定した学習に取り組もうとしていることが成果につながっていると考えられます。

また、算数では、「データの活用」領域の正答率が際立って高く、普段からタブレットPCを活用しながら、種々のデータを取捨選択して資料を作成するといった活動が効果をあげていると考えられます。

しかしながら、理科については、全国・草津市の平均点をやや下回る結果となっています。その原因としては、昨年度の臨時休校や4度にわたる学年閉鎖の影響で、国語・算数以外の教科に取り組む時間がギリギリになってしまったことが一因と考えられます。

例えば、理科の「メスシリンダー」という器具の名称を問う問題は、全国平均を50pt近く下回っています。これは、器具を使用する実験活動の時間が少なくなり、準備等でも児童自らが器具を選び出して用意するような活動が減少したのではないかと考えられます。しかし、「メスシリンダー」を活用して水を一定量測りとり量を読み取ったりする問題の正答率は、全国平均とほぼ変わりありません。

他の実験器具や薬剤の名称などについても、もう一度確認することや今後の学習学習においても、丁寧に扱うなど心がけて指導していきます。

学力調査の詳細な分析と学習状況調査の結果については、特別号として近日報告いたします。